

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコールの提出が必須です
プロトコールがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	GEM
診療科名	乳腺科
診療科責任者名	福間 英祐
適応がん種	手術不能または再発乳がん
保険適応外の使用	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	BR-002
登録日・更新日	2010年4月21日登録・2020年10月27日更新
削除日	
出典	ゲムシタピン点滴静注 添付文書(第12版)
入力者	川田 暁

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名)	規格	投与量算出式	投与経路	投与時間	施行日
	希釈液					
No.1	ゲムシタピン塩酸塩 (ゲムシタピン点滴静注用)	1g, 200mg	1250mg/m ²	<input type="checkbox"/> IV <input checked="" type="checkbox"/> DIV <input type="checkbox"/> CVポート <input type="checkbox"/> 側管 <input type="checkbox"/> その他()	30分	Day1,8
	生理食塩液	100mL	-			

1コースの期間	21日
投与間隔の短縮規定	<input type="checkbox"/> 短縮可能(日)・ <input checked="" type="checkbox"/> 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%

減量・中止基準	<p>【延期基準】 WBC < 2,000/μL、ANC < 1,000/μL、Hb < 8.0g/dL、Plt < 7万/μL、 T-Bil > 2.0mg/dL、AST > 100IU/L、ALT > 100IU/L、BUN > 40mg/dL、SCr > 1.5mg/dL</p> <p>上記以外でGrade3 (CTCAEv5.0) 以上の有害事象発現時</p>
前投薬	なし
その他の注意事項	放射線との同時併用は避ける。 血管痛がある場合、生理食塩水を5%ブドウ糖へ変更が可能。

記入者	川田 暁
確認者	坂本 尚美